

平成26 年度県政モニターアンケート結果概要

- 山梨県国土強靱化地域計画(山梨県強靱化計画)

策定に関するアンケート調査 -

1 調査の概要目的

国土強靱化について県民の意識・ニーズ等を把握し、県の強靱化地域計画策定の参考とする。

2 調査実施機関

知事政策局

3 調査方法

アンケート調査

4 調査時期

平成 26 年 8 月

5 調査対象

20 歳以上の県民(県政モニター)

6 アンケート配布数及び回答数

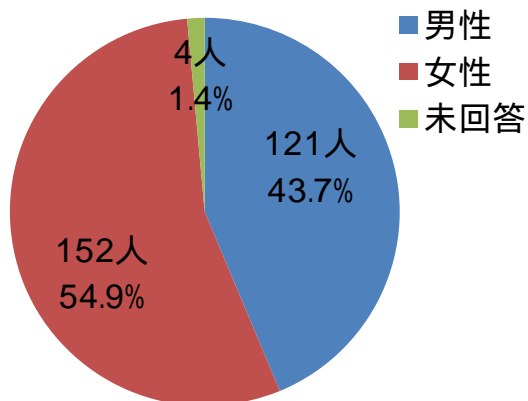
モニター種別	配布数	回答数	回答率
郵送モニター	283	220	77.7%
インターネットモニター	98	57	58.2%
合計	381	277	72.7%

7 回答結果について

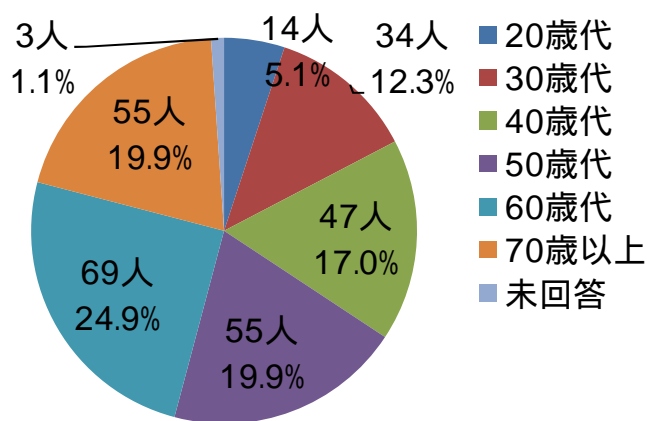
- (1) 単一回答の設問の回答結果のうち百分率(%)は、小数第 2 位を四捨五入して算出しているため、回答比率の合計が 100%にならない場合がある。
- (2) 複数回答の設問は、全回答者の各選択肢を回答した人数及び割合で算出しているため、回答比率の合計は、100%を超える。百分率(%)は、小数第 2 位を四捨五入して算出。

8 回答者の属性

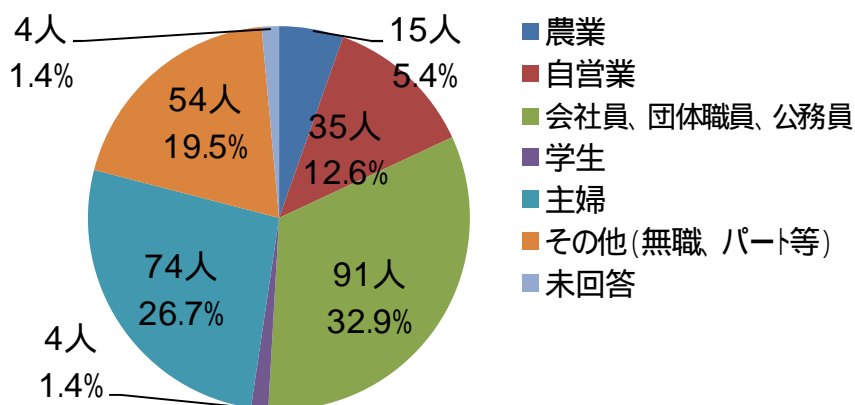
(1) 性別



(2) 年齢



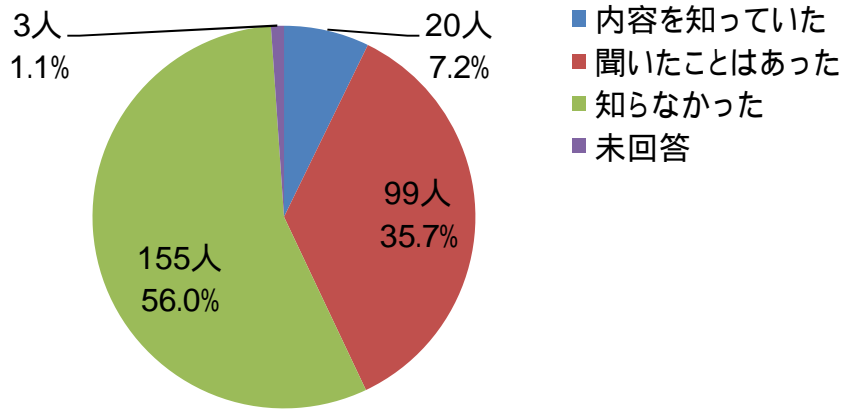
(3) 職業



(4) 居住地

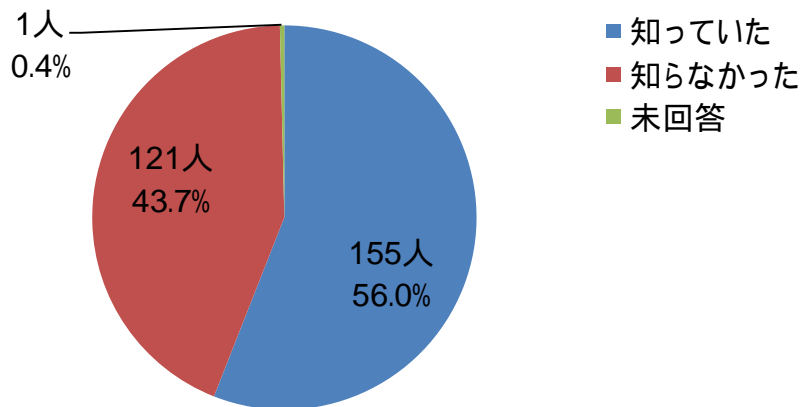
居住地	甲府市	富士吉田市	都留市	山梨市	大月市
人数	64人	11人	11人	13人	7人
構成比	23.1%	4.0%	4.0%	4.7%	2.5%
居住地	韮崎市	南アルプス市	北杜市	甲斐市	笛吹市
人数	8人	13人	22人	24人	19人
構成比	2.9%	4.7%	7.9%	8.7%	6.9%
居住地	上野原市	甲州市	中央市	中巨摩郡	西八代郡
人数	5人	14人	11人	6人	5人
構成比	1.8%	5.1%	4.0%	2.2%	1.8%
居住地	南巨摩郡	北都留郡	南都留郡	未回答	合計
人数	22人	3人	15人	4人	277人
構成比	7.9%	1.1%	5.4%	1.4%	

問1 国や県で進める「国土強靱化」のことを知っていましたか。



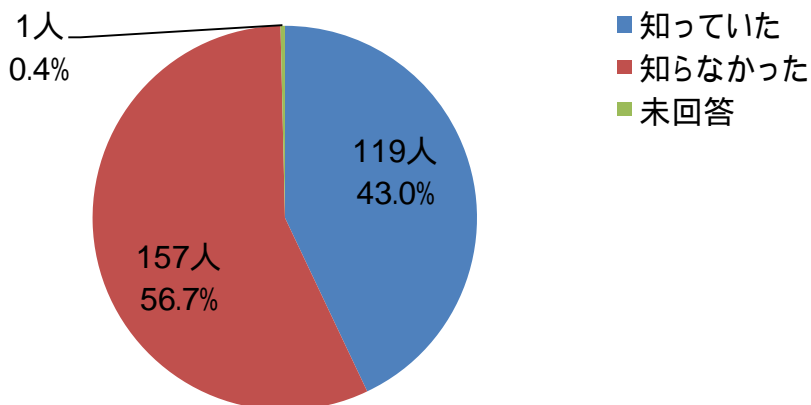
回答者: 277 人

問2 国が指定する南海トラフ巨大地震(東海地震含む)における防災対策推進地域(著しい地震災害が生ずるおそれがある地域)を知っていましたか。



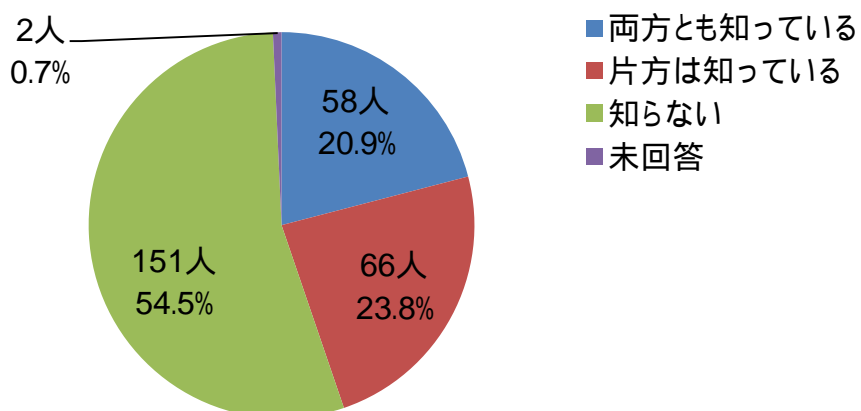
回答者: 277 人

問3 国が指定する首都直下地震における緊急対策区域(著しい地震災害が生ずるおそれがある区域)を知っていましたか。



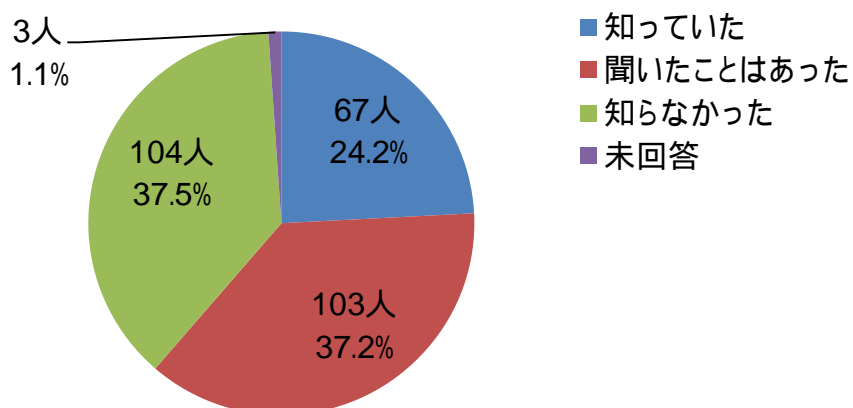
回答者: 277 人

問4 お住まいの地域における南海トラフ巨大地震(東海地震含む)、首都直下地震の想定震度を知っていますか。



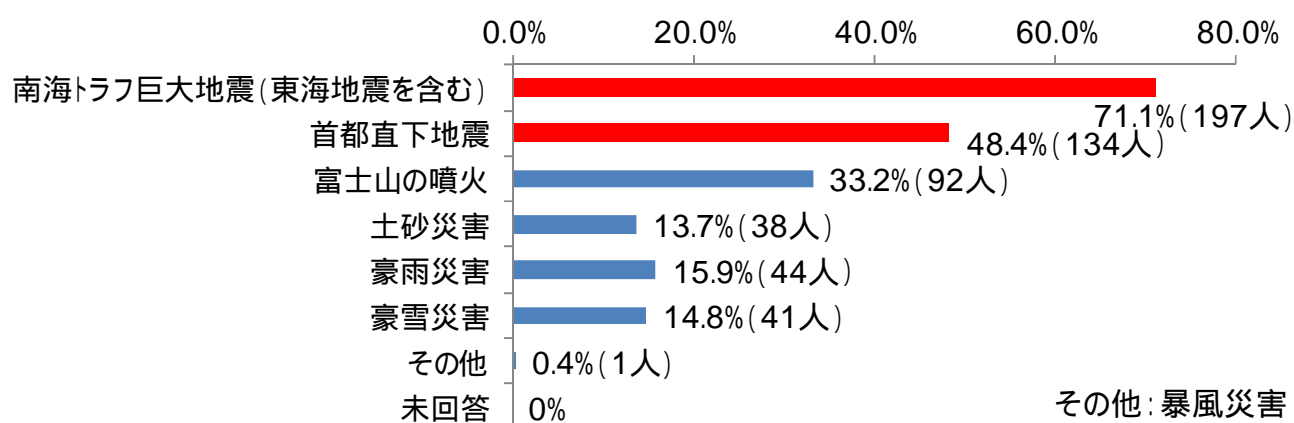
回答者: 277 人

問5 「複合災害」とは、一般的に、海面上昇・台風・集中豪雨といった気候の変動に、地震・津波・地盤沈下などの現象が重なって起こる災害をいいます。「複合災害」という言い方、意味を知っていましたか。



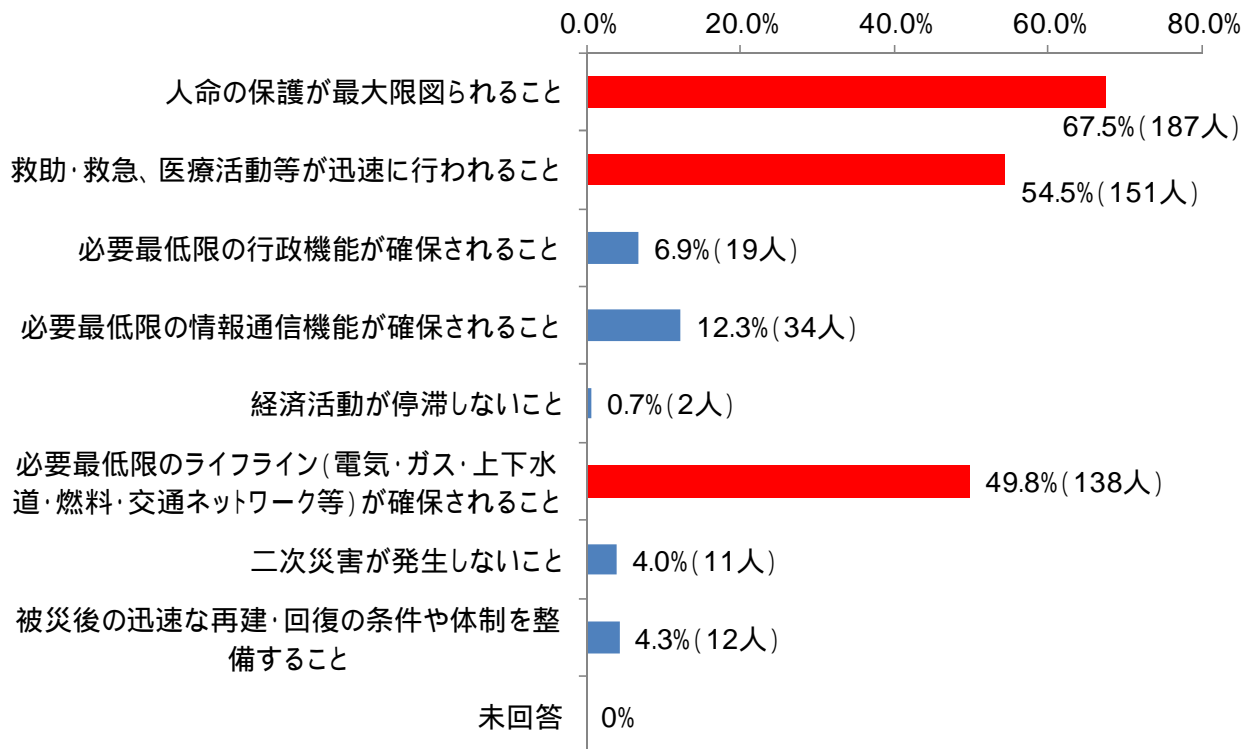
回答者: 277 人

問6 今後起こりうる大規模自然災害として脅威を感じる自然災害はどれですか。(脅威を感じる順に2つまで)



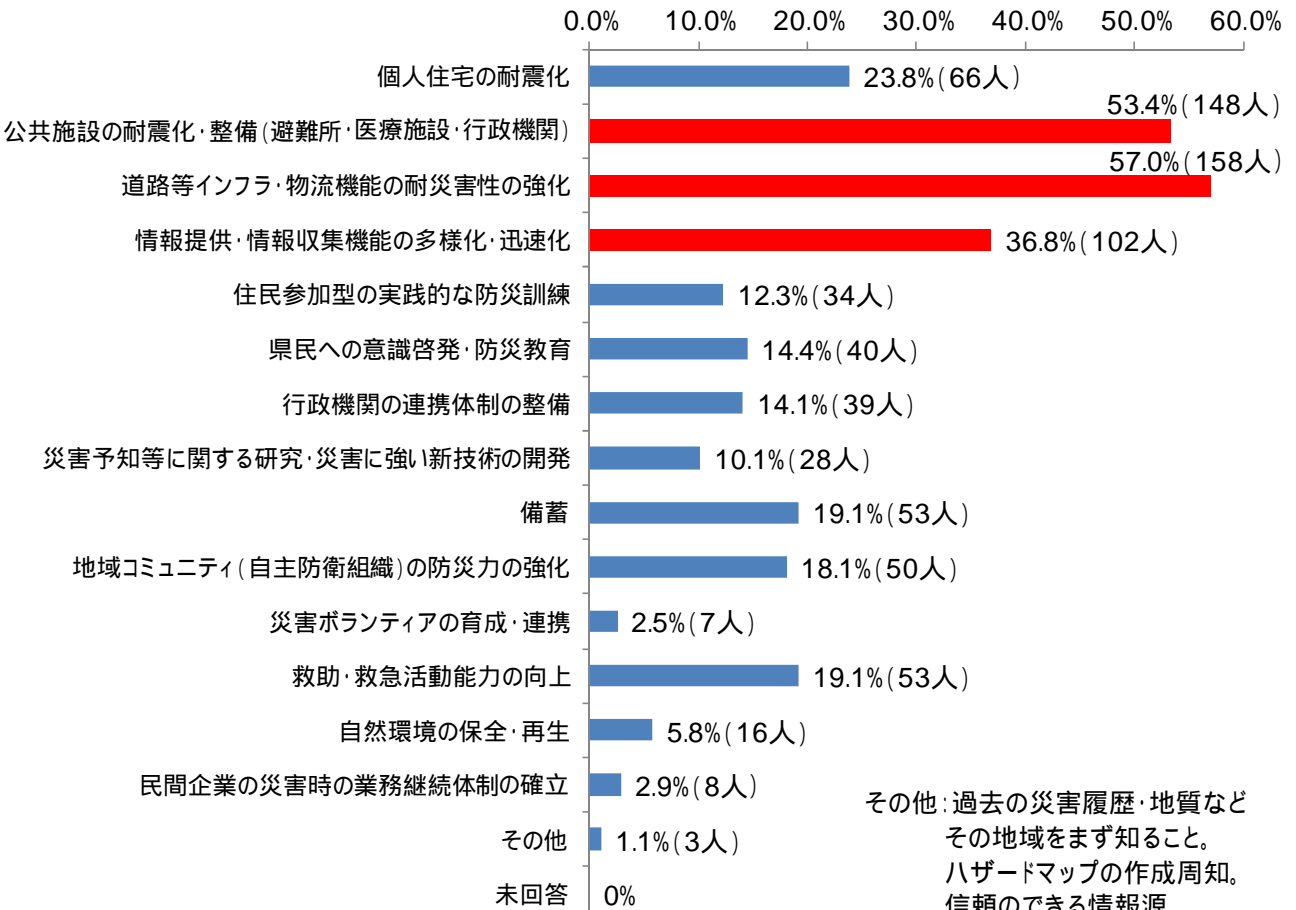
回答者: 277 人

問7 大規模自然災害に事前に備えるべき目標として優先度が高いと思われるものはどれですか。(優先度が高いと思われる順に2つまで)



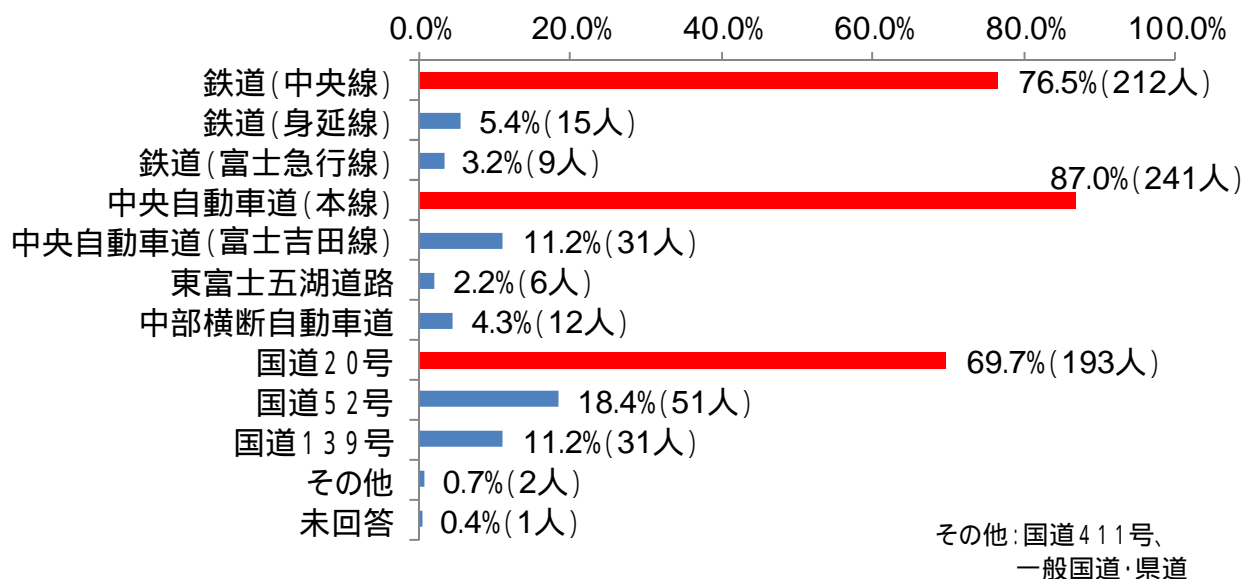
回答者: 277 人

問8 大規模自然災害に対する対策として優先度が高いと思われるものはどれですか。(特に優先度が高いと思われる順に3つまで)



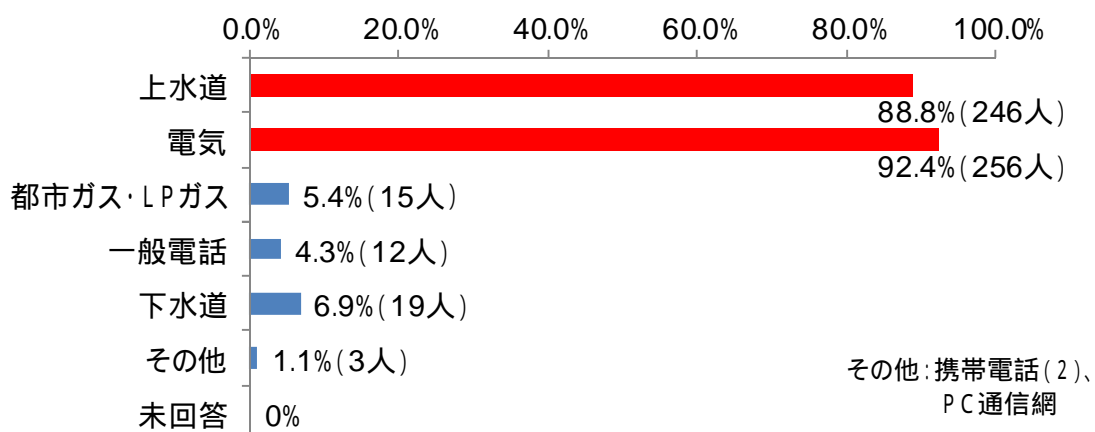
回答者: 277 人

問9 県内の基幹的な交通ネットワークのうち、大規模自然災害により途絶した場合、最も影響が大きいと思われるものはどれですか。(影響が大きいと思われる順に3つまで)



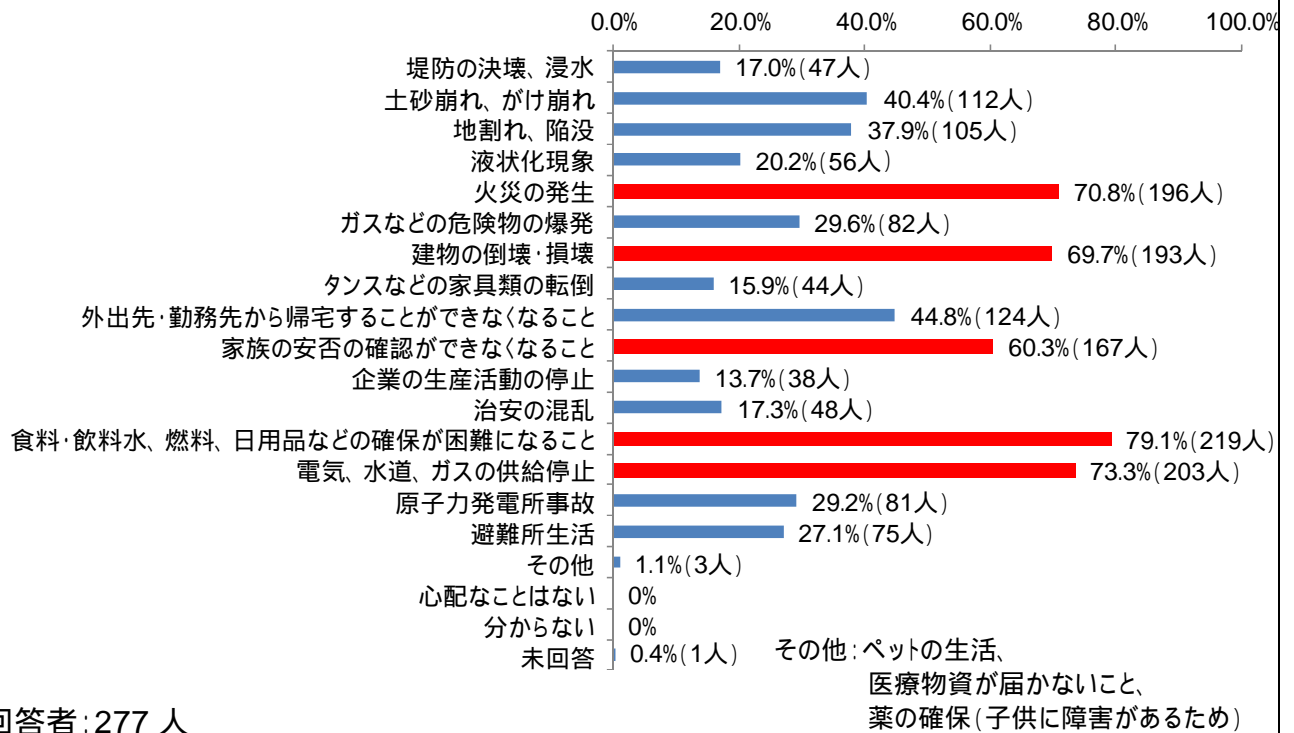
回答者: 277 人

問10 各ライフラインのうち、大規模自然災害により機能不全となった場合、最も影響が大きいと思われるものはどれですか。(影響が大きいと思われる順に2つまで)



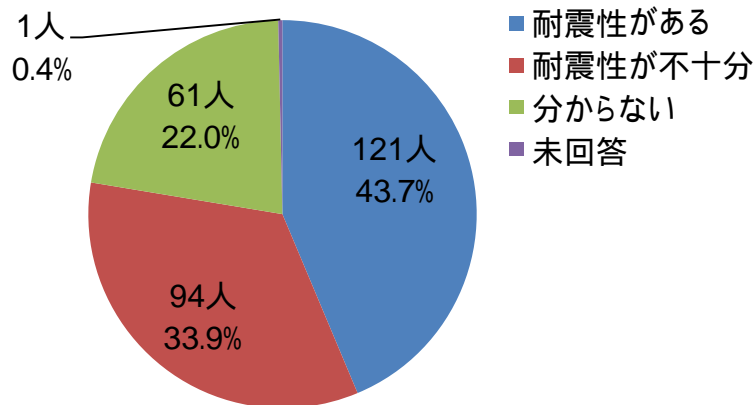
回答者: 277 人

問 11 南海トラフ巨大地震等の大地震が起こった場合、心配することはどれですか。
(当てはまるものをすべて)



回答者: 277 人

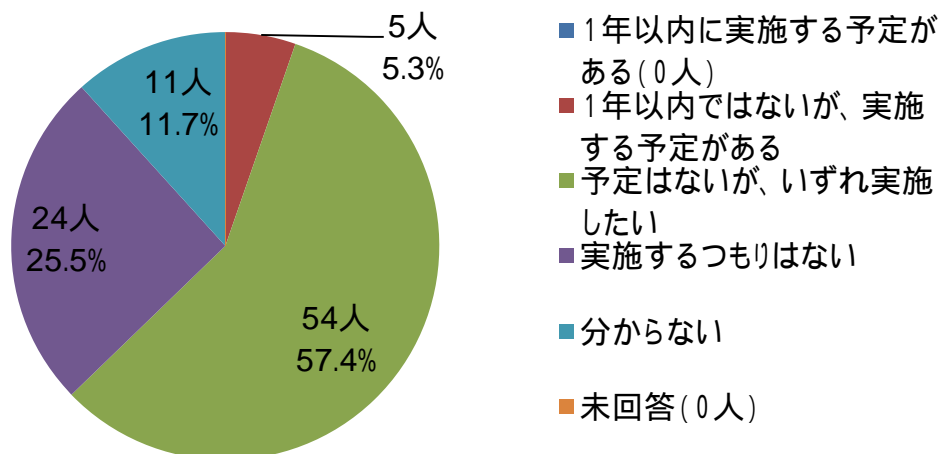
問 12 地震に対しては、住宅の補強工事を行って安全性を高めることが考えられます。現在のお住まいは十分な耐震性がありますか。



回答者: 277 人

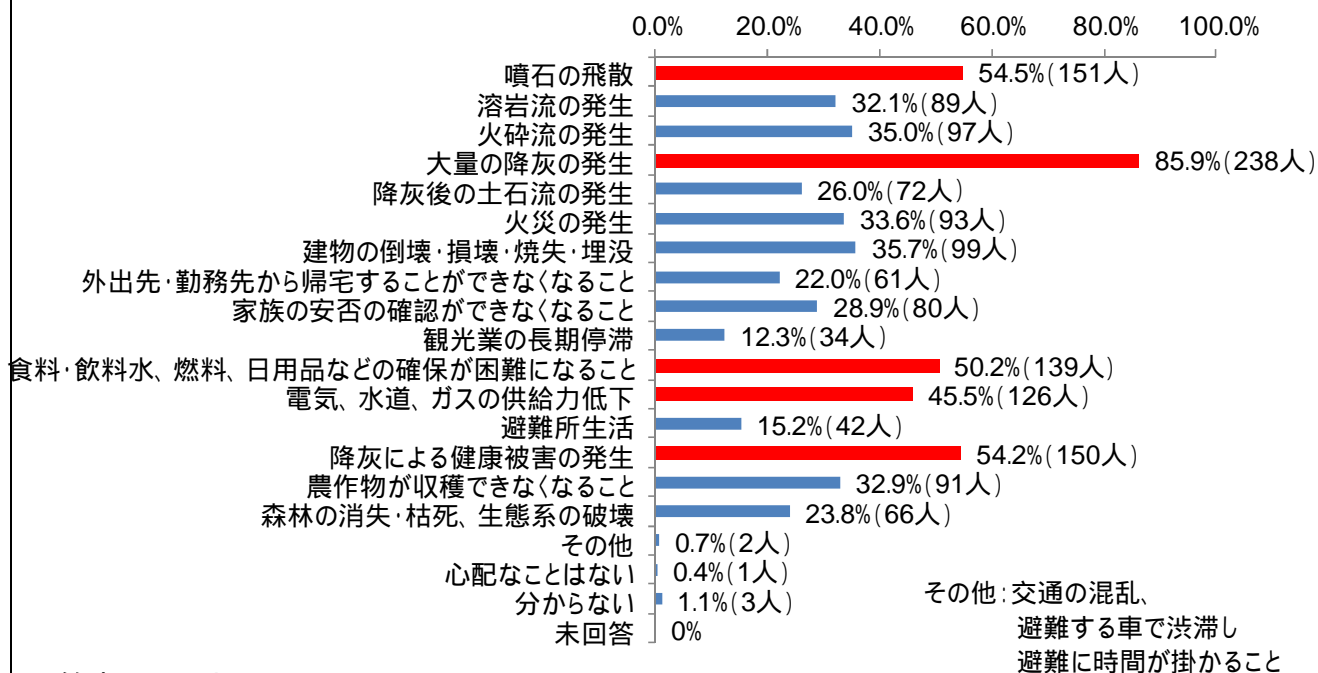
(問 12 でイ) (耐震性が不十分)と回答した方のみ)

問 13 現在のお住まいについて耐震補強工事を実施する予定がありますか。



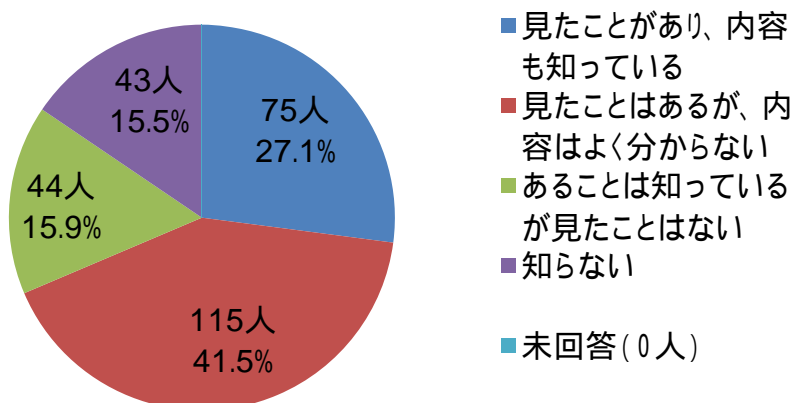
回答者: 94 人

問 14 富士山の噴火が起こった場合、心配することはどれですか。(当てはまるものをすべて)



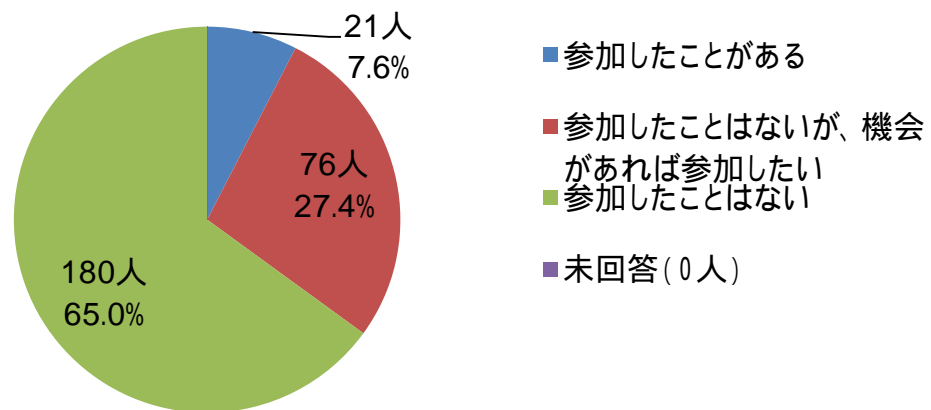
回答者: 277 人

問 15 お住まいの地域のハザードマップを知っていますか。見たことはありますか。



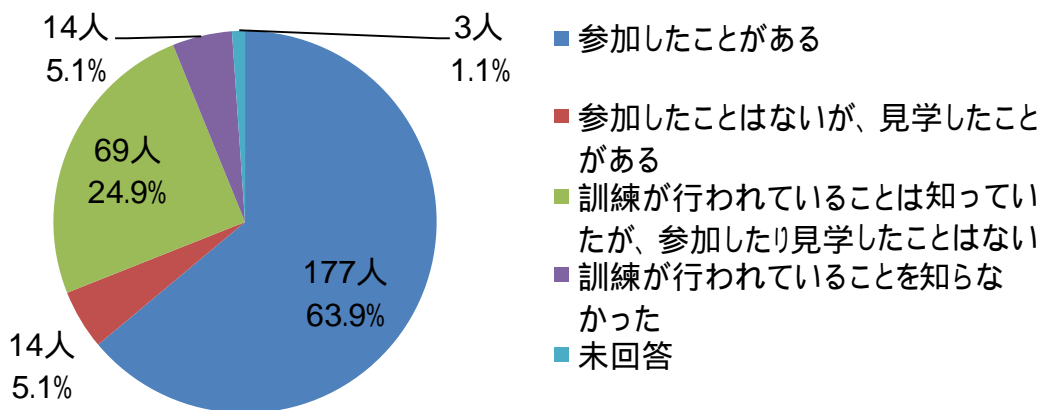
回答者: 277 人

問 16 災害ボランティア活動に参加したことはありますか。



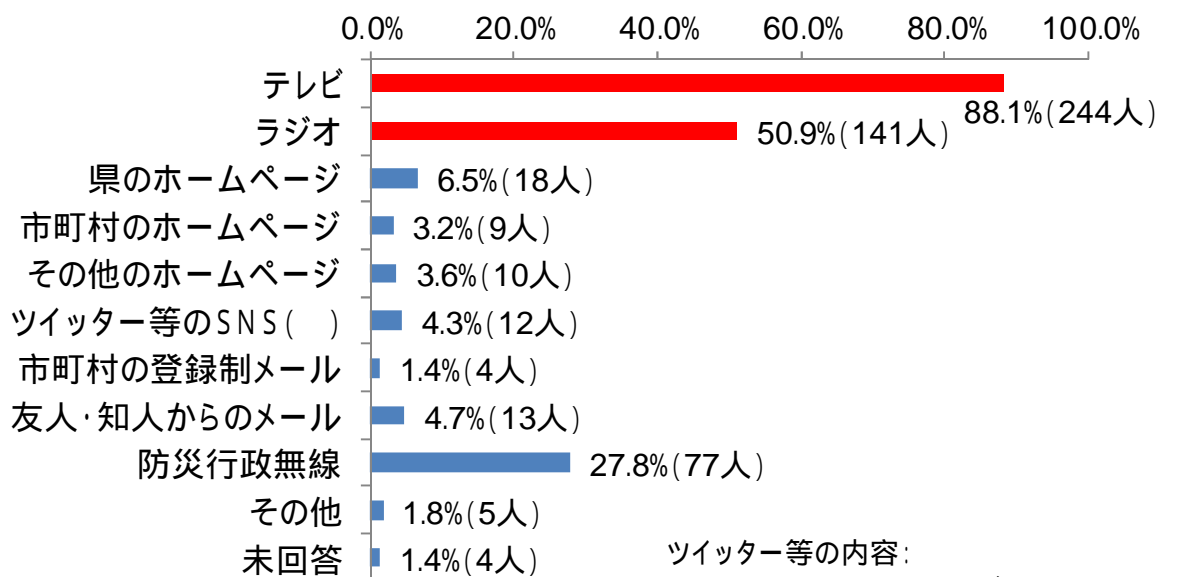
回答者: 277 人

問 17 今までに県、市町村、地域で行う防災訓練に参加したり見学したことがありますか。



回答者: 277 人

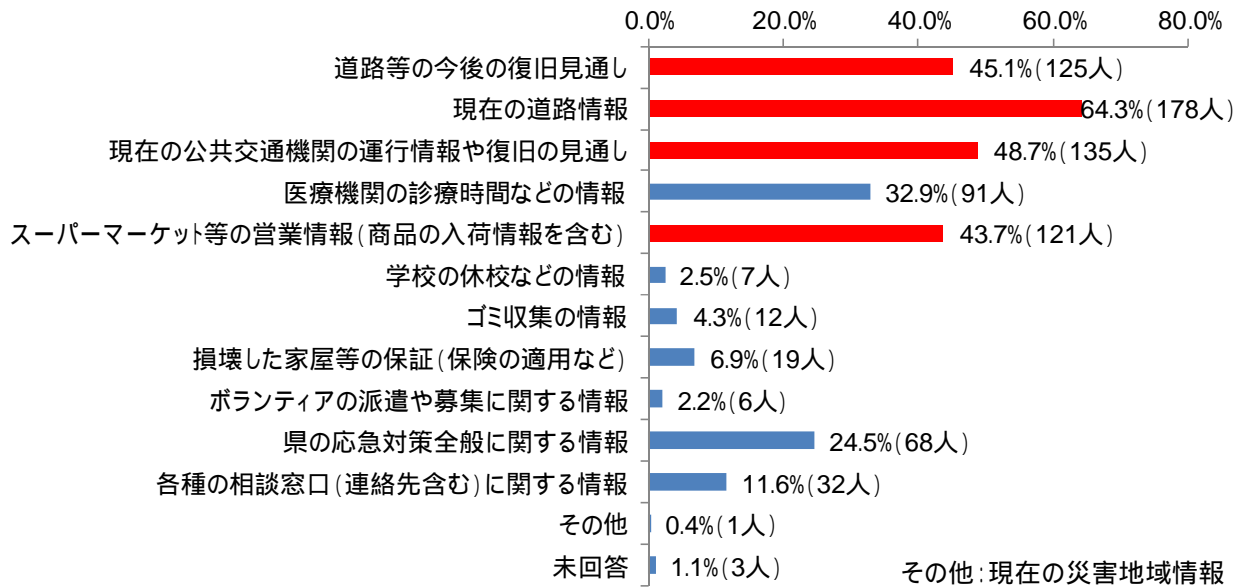
問 18 災害情報の入手先として利用しているものはどれですか。(機会が多い順に2つまで)



ツイッター等の内容:
 ツイッター(2)、フェイスブック(2)、
 LINE(ライン)、mixi(ミクシィ)、未回答(6)
 その他:
 携帯電話、県の防災メール、市町村
 からの配布物、今まで利用していない

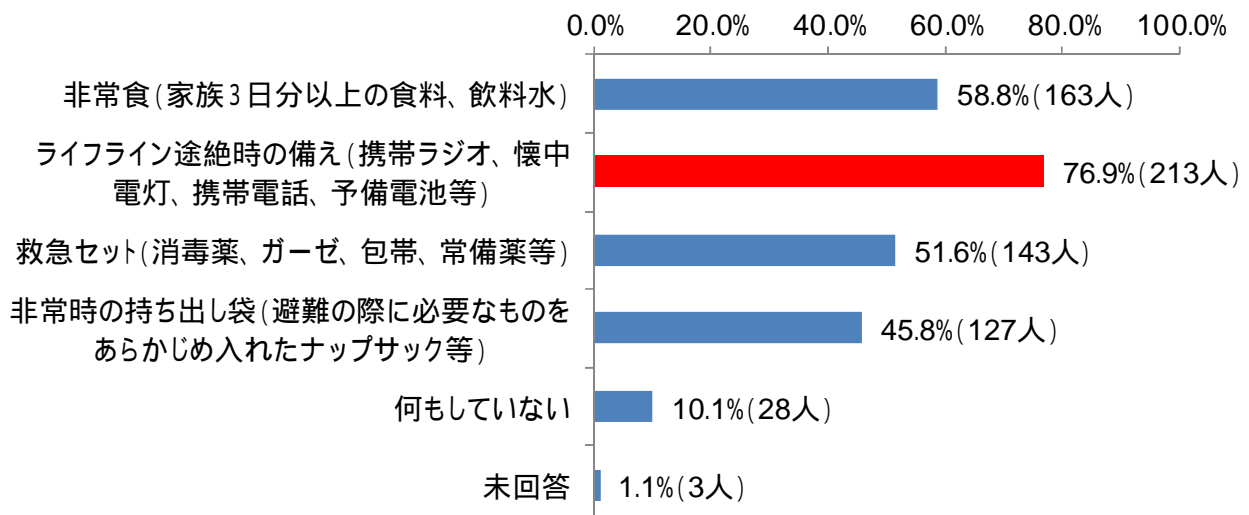
回答者: 277 人

問 19 災害発生時及び発生後に欲しい情報はどれですか。(欲しいと思う順に3つまで)



回答者: 277 人

問 20 災害に対する備蓄として各家庭で行っていることはどれですか。(当てはまるものをすべて)



回答者: 277 人

問 21 県の国土強靱化地域計画の策定に対するご意見、ご提案等がありましたらお書きください。

(意見、提案等)

私自身これから更に意識して各地で起きている災害が大変な事になっているので細々に注意していこうと思います。(60 歳代・女性)

私の住む大月市は国道20号1本です。迂回路がありません。道路が寸断されるとどうすることもできない。これが1番心配です。(70 歳以上・女性)

自然災害と人的災害の区分けをはっきりさせること。(70 歳以上・男性)

地域に1つずつ倒壊建物を動かす為のバールセットや消火栓くらい設置したらいいと思う。扉に「この避難場所は です。」等書いておくと良い。(40 歳代・女性)

ライフラインの強化及び対策を。(30 歳代・男性)

地域住民が参加しての訓練をしっかりとしておく。うわべだけの周知や訓練ではだめ。防災について地域がしっかりするよう指導し確認が必要である。地域に指導者を数人配置すべきである。しっかりとしたマニュアルを作り、地域住民で勉強し意識統一をすべきである。(70 歳以上・女性)

災害はいつ来るかわかりません。各自家庭又は市町村での備えも大変かと思いますが、防災訓練も実施してみることも大事だと思います。普段の心構えと防災知識を身につけて人に優しい心を伝えられるようにメディアからも呼びかけてみてはどうでしょうか！！今の口を聞かない声のない社会が変わるように。昔の人の話も耳を傾けてほしいと思います。良いヒントもあると思います。(60 歳代・女性)

災害は起きてみなければわかりませんが、救える命は救い、災害をできるだけ小さくとどめる為にはやはり事前の備えは非常に大切なものです。毎年の防災訓練のあとには、その意識が高まるのですが日が経つと又、日常に流されてしまうといった現状です。そんな自分の反省も含め、これから益々しっかりとしよう意識を持っていかなければと感じています。個人でできること、行政でできることをそれぞれがきちんと考え実行し、連携をとっていくことが大事だと思います。(50 歳代・女性)

準備をしておかなくてはという気持ちはあるもののどの様にしてよいかわからない。(60 歳代・女性)

住民が避難できる大型の公園を設置。主要道路20号、52号補強及び全線4車線化。(40 歳代・男性)

認知度は低いと思われますので更なる啓発を。市民の声をよく聞いて、対策を立てて欲しい。(30 歳代・女性)

近年災害では例えば異常気象等その他にも想定外なことが起きているので、そういう事もふまえて地域に密着した対策が必要ではないかと思います。(40 歳代・女性)

問8にも書きましたが、その昔は液状化などが心配されて住宅地にならなかった場所に最近では新興住宅が次々と建てられています。開発と災害は表裏一体。痛し痒しのところもあるでしょうが、県や自治体は分かっているのでしょうか？リニアなどの大きいものは地盤に杭を打つので大丈夫かもしれませんが、災害で周辺がガタガタになってしまったとしたら、、、。(40 歳代・女性)

以前から山梨にもいつか大災害が起こるであろうと言われており、我が家でも簡単な備えはしていますが、いざ！となったらやはりパニックになると思います。有事の際に落ち着いて行動できるような各家庭レベルで使えるパンフレット(保存版)の様なものがあると利用できやすいかなと思います(すでにあつたらすみません)。(40 歳代・女性)

大雪のとき行政の対応の悪さが目立った。二度と同じようなことをおこさないよう、現実的にできることを考えて計画を練ってほしい。また、想定外は聞き飽きた。常に最悪の事態を想定しきちんと決断できる人が決断して欲しい。(30 歳代・男性)

それぞれの地域にあった策定をお願いします。(70 歳以上・男性)

現在住んでいるところは、大型車、救急車等すれ違いができないほど道は狭く、1 番安全とされる土地は農振法となっていて家が建つことができません。大雨等現在の様な気候の変動に伴う災害等にあって危険性は計り知れません。もう少し現状を見て頂いて自然災害に対応できるようにして頂きたいと思います。広島市の様な現状にならないようにお願いしたいと思います。(不明)

防災の日に防災訓練を区ごとにするのですが、参加したことがありません。こういう人、たくさんいると思います。大事かもしれないけど今ひとつ現実味が無いというか、この日に防災グッズとか非常食とか売ってもらえないでしょうか。参加したほうが絶対にいいと思えると思うのです。個人で買っても買い忘れとかしちゃうし、この1セットが1人分とまとまっていると安心。食品とか1年もたないならば食品は半年で入れ替える様に販売日をもう1回設けるとか。市町村で蓄えているものとかぶらないように用意したいですし、事前に何セットとか注文したらムダもないと思います。リュックに入れっぱなしとかの人も確認できるし、どうでしょうか。お年寄りとか買い物たいへんですから。(40 歳代・女性)

建物や道路の耐震・整備は重要です。でも壊れる時は壊れるのです。壊れることを前提に考えて(想定外をなくす)すみやかに回復する「しなやかさ」に重点をおき計画を進めて頂きたいと思います。(40 歳代・女性)

この間は雪の災害に驚かされ、又、今日は広島の大雨の被害の大きさに驚くばかりです。こういう天災を何とか防ぐ方法はないでしょうか。(70 歳以上・女性)

国土強靱化計画の政策に対するものがたくさん出ているようなので村に行って良くみてみたいと思います。(50 歳代・女性)

今、他県で雨の被害があり人事で悪い感じがあります。いつ何が起こるのか分からないが国、県、市町村の連携で早い対応と判断を期待します。(50 歳代・女性)

アンケートにあることを実行して欲しい。広島市の土砂災害を見て、避難勧告を早めに出して欲しい。(70 歳以上・女性)

計画倒れにならないようしっかりしたものを策定してください。(50 歳代・男性)

大雪被害(災害)時にも判明したが20号、中央道がストップするとどうにもならない。県内でどうにかできるような長期計画が必要。(30 歳代・女性)

何も知らないということに今回のアンケートで気づかされました。日頃の備えが必要だと思います。特に県外との交通網の整備をよろしくお願いします。(40 歳代・男性)

県、市などが発行する災害に対するパンフレットのようなものがあれば参考にしたいと思います。(70 歳以上・男性)

最近では大規模な自然災害が各地で発生し、今まででは予想もできないような事が起きています。山梨では雪の被害で改めて自然災害の恐ろしさを感じました。県のこのような計画策定が生かされる事を願っています。(40 歳代・女性)

どんな状況になるのか分からないのですが、やはり1番身近なところで対応ができるようにしてもらいたいし、地域がもっと、認識することが大切だと思います。県としては専門的な視野でいろいろな角度で対策をお願いしたいと思います。(50 歳代・女性)

H26.2 の大雪の際、自衛隊の支援受入体制が市町村により、大きく対応が異なっていた。ある市では、孤立集落がまだ残っているのに「支援の必要なし」として受け入れを拒否したり、とりあえず受け入れた市では、何をやってもらったら良いか分からず、せっかくの支援を有効に生かしていなかった。県独自の防災計画は確かに必要であるが、大災害となった場合は自衛隊をはじめ、全国からボランティア等が支援に駆けつけてくれるはずであり、これらの受け入れ体制、支援してもらおう活動について考えておく必要がある。(30

歳代・男性)

河川の強化をお願いしたい。(60歳代・男性)

問1. 発問がやや急性ではないか。国でこの6月、県ではこれからという事柄について「知っているか」はやや乱暴ではないか。このことについて県はこれまでどんな周知を行っていたのか、それを知りたい。(60歳代・男性)

まだ実感がわからない。3.11から時間が経っていることもある。山梨は山で守られているのか他の県より自然災害が少なく大丈夫という思い込みもあるように感じる。意識を持てるよう県民へのアピールをして頂きたい。(50歳代・女性)

災害時のヘリコプターの活用を最大限に活用すること。(70歳以上・男性)

70歳以上の老人対策の施策と対応。(70歳以上・男性)

災害は運命ととらえている昔人間に備える事の大切さを知らしめる事。如何に苦勞して強靱化地域計画を策定しても、なすすべを知らない老人にとってはどこ吹く風のように感ずることが多い。高いところを通りすぎているような思いです。頭や体が自由に動かない、いいと思ってもすぐ行動がとれない老人世帯に如何に細かい配慮をする必要があるかだと思います。災害が起こった場合、対策(処理)などで奔走しなければならない市町村の職員は数でも能力でも足りなくなるでしょう。平時から二次的な？組織を作っておく必要があると思います。お金はかかっても臨時採用のようなかたちで。上記は国土強靱化そのものに対する意見ではないかもしれません。直接的なものより前段階での施策がまだ足りない感じです。(70歳以上・女性)

各自治体のスピーディーな連携を望むと同時に山間に住んでいる人たちの救援等のことも十分に配慮していただきたい。(60歳代・女性)

耐震を実施したくても金銭的に無理がある家庭が多いのではないか。ホームページという事を言われますがインターネットを使用していない家もあるはず。なんでもホームページというのはいかがなものでしょうか。(60歳代・女性)

下水道管理設のため国道52号線を深く掘ったため西方山間地よりの浸透水の湧出がなくなり、灌漑・生活用水に支障となりました。防災訓練に参加しましたが、指定された場所に集結し、組長さんの指示により整列しましたが、消防団員や区の担当者から一切お話が無く、統括者は誰なのかも分からず極めて意義のない訓練行事と感じました。(70歳以上・男性)

各地避難場所に保存してある物の情報(備蓄場所)。情報の速やかな伝達。(70歳以上・男性)

3年前の台風で大雨になりました。すぐ近くの川の水が堤防からあふれ、もうだめだと思っていたのだが雨がやみ、助かりました。あと30~10分降り続いていたら、下の住宅20件くらいが浸水したと思います。県内にはたくさんあると思いますので整備をお願いします。(50歳代・男性)

山林等の伐採、乱れが大雨のときに心配になります。乱伐や植林等の政策にしっかりとした備えが出来ていないと河川の氾濫を招くのではないかと心配しています。(70歳以上・女性)

隣近所との連携(プライバシーを守りつつ)の付き合いが今以上に必要だと思うが難しい面もある。(70歳以上・女性)

公共放送で県や市が定期的に災害に対する備蓄のほうは大丈夫ですか？と県民の皆様にお問い合わせほしい。(不明)

自然災害を未然に防ぐ事は不可能だし、想定外のことも多い。しかし備えがあれば被害も少なく、復興も早くなるので、県、自治体の皆様のご協力に期待すると共に、各戸に非常時対処法の冊子を配ったらどうでしょうか。具体的に被災者の体験談を交えて。(50歳代・女性)

地域住民を対象に防災教育を行ってほしいと思います。大地震が起こった場合、地域への被害が予想

される状況、それに対して私達がとるべき行動や準備等を知っておきたいです。高齢者も参加できるように公民館等での実施もできたらいいと思います。(50 歳代・女性)

知らないことが多かったです。チラシ等でみんなに知らせて欲しいです。(60 歳代・女性)

地域強靱化といっても策定する場合は合併以前の町村ごとによって地勢も環境も異なるので健全な計画を策定するならば、各地域ごとの調整が基本になって作成されればと希望します。(70 歳以上・男性)

事前の備えあるのみ！(60 歳代・男性)

あらゆることを想定し策定すべき。子ども、老人、障害者の目線。(40 歳代・男性)

先般の大雪でも分かるとおり、騒ぐのは若い世代。知恵も工夫もないので、それを目の当たりにした。公助なんて役に立たないし、公務員も被害を受けるので同じ事。自助共助がどれだけできるか、どれだけ大切かを若い世代へ教えなければダメだと思う。防災マップがどうだとか、あの細かいのを読まないと思う。実際に体験した人の講座とかで何が必要か等、そういう情報を拡散すべきだと思う。(30 歳代・女性)

1 日も早く策定し最悪の事態をもたらさないよう事前の備えが必要だと思います。(70 歳以上・女性)

問 11、14、19 は甲乙がつけがたく、どれも必要だし災害後日数を経るに従って重要度も増してくると思う。そこに住んでいる人が1番その土地のことがわかるので個人個人がどういう行動をとるのか頭に入っていると思う(地域の訓練を通して)。近年は想定外はいっぱいあるが、、、自分の家、職場が 対策区域指定内にあるので引っ越す、職場を変えるわけにはいかないの、そのときは諦めるしかない。(50 歳代・女性)

計画されていることを知りませんでした。もう少しわかりやすい言葉で策定されていると嬉しいです。(40 歳代・男性)

上記に対して認知度が低いのでもっと呼びかけが必要だと思う。(不明)

予期しない事態が occurred。東日本大震災の教訓、又、甲府大空襲の出来事をふまえて一生忘れない致命的な事態です。心して短くてもいいので、毎日 CM の如くにいつまでも忘れない出来事を心にとどめる様な訴えるような内容を作成して頂けたらと思います。心さわやかにお願いいたします。(70 歳以上・女性)

山梨の東の玄関上野原は都心に近いが天気予報は大月が出るが上野原は出ない。中央線も利用者が甲府に次は上野原だが、県の方々もあまり感心がないようだ。(70 歳以上・男性)

昭和 34 年か 35 年頃伊勢湾台風によって武川村に大きな被害がおき、その時(1日)中巨摩郡十日市場青年団として 18 才の時に田富村、昭和村に行った。今私は 76 才になります。(70 歳以上・男性)

ほとんどの避難所は空いている学校とか公共施設を使っているの、一時避難としても遠くてたどりつけない(橋が落ちたり、崖が崩れたりで)。(60 歳代・男性)

急傾斜地を優先順位をつけて対策を講じる。(50 歳代・男性)

この度は認識不足で申し訳ございません。でも県では力を入れている事を知り、ありがとうございます。広島県の災害は雨でしたけれど、地震の時は住まいがとて広島に似ていると思ひ土砂崩れの心配をしました。造成地を作らない(山の斜面)。ハザードマップ、新聞、広報、もっと高齢者にわかりやすくお願いいたします。災害はいつ来るか改めて、市、町、広報を、説明会でもあるといいと思います。(70 歳以上・女性)

山梨県は今後、地震・噴火の発生の可能性が高く、噴火に至っては予想できない部分(いつ噴火するか、どの位の規模の噴火か)も多いため非常に心配は大きい部分でありますので県としてもできる限りの準備をしておいてほしいと感じています。(30 歳代・男性)

情報がわからず何をどうしたらいいのかわからない。(60 歳代・女性)

広島県の災害が他人事には思えないので、しっかりと早急な計画をお願いしたい。(40 歳代・女性)

避難場所は被害が起きないところ。(60 歳代・男性)

大雪の時もそうでしたが、陸の孤島となって数日間から地域によっては1ヶ月まで復旧に時間がかかったので物流の強化を図ってほしい。(40歳代・男性)

このような取り組みをもっと発信してほしいと思いました。(20歳代・男性)

災害に対して医療の充実を図るべきだと思う。雪災害(H26.2)の時、救急車が到着できない事があったので、何とかしてほしい。病院が受診しないでほしいと放送したり…。H26.2 豪雪災害のこと:交通が遮断され医療物資が足りなくなるところだった。除雪が遅かった。道路の大切さをつくづく思いました。上水道が機能不全になると、透析ができない、衛生面も問題。あと1日長引いたら病院が機能しなくなるところ。3.11の時は携帯電話が繋がらなかった。(50歳代・女性)

国土はもとに戻し開発はしない。人口減ゆえの小さな効率のよい社会、生活、行政を考えてほしい。(60歳代・女性)

今冬の大雪の経験を生かし、陸の孤島となった場合、最初の3日間、県内で最低限の復旧活動出来るようなインフラの整備ならびに、食料、ライフラインの確保をどれだけ行えるかが課題に思います。初動の3日間をどう乗り切るか?だと東日本震災、大雪で強く感じます。(30歳代・男性)

国の国土強靱化地域計画という名もわかりにくい。大人から子供までわかりやすく身近なテーマとして提示してほしい。(50歳代・女性)

予算をできるだけ回してもらってとりあえず雪害、地震に備えてほしい。(50歳代・男性)

策定はいいのですが、減災に向けた実行が感じられないし方向性が県民、地域住民に見えない。(40歳代・男性)

いたずらに不安を煽るのはよくないが、情報は多い方がよい。日頃から、ささいなことでも県民に情報を発信し続けていくことが大事だと思う。(60歳代・男性)

河川の氾濫防災策が最優先。次いで県内の幹線道路、医療機関。(50歳代・男性)

想定する災害の程度に上限を設けなくて、対処できないものを対処できないとして認識しておくこと。対処可能なものはできるだけ具体的・实际的に詰めてみること。(70歳以上・男性)